

## LIVE BOARD と Hakuholdo DY ONE による 共催ウェビナーの内容をまとめたホワイトペーパーを公開

デジタル広告×DOOH で実現する新たな広告戦略

～データドリブンな DOOH が叶えるリーチ拡張と成果最大化～



株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 田中 淳泰 以下、LIVE BOARD）は「**デジタル広告×DOOH で実現する新たな広告戦略～データドリブンな DOOH<sup>※1</sup> が叶えるリーチ拡張と成果最大化～**」のホワイトペーパーを公開しました。

2026年1月27日、LIVE BOARD と株式会社 Hakuholdo DY ONE は、「デジタル広告×DOOH で実現する新たな広告戦略～データドリブンな DOOH が叶えるリーチ拡張と成果最大化～」と題した共催ウェビナーを開催しました。本ホワイトペーパーはウェビナーの内容をまとめたものです。

メディア環境が複雑化し、生活者の接触態度が変化する現在、デジタル広告と DOOH をどのように組み合わせれば、マーケティング成果を最大化できるのでしょうか。

本ホワイトペーパーでは、ウェビナーで語られた DOOH 市場の最新動向や、具体的な活用事例、そしてこれからの広告戦略における DOOH の役割についてご紹介します。

LIVE BOARD では、今後も DOOH 市場の発展のため、調査内容や関連情報を提供していきます。

※1 Digital Out of Home の略。交通広告、屋外広告、商業施設などに設置されたデジタルサイネージを活用した広告媒体

## ■ホワイトペーパー構成

1. LIVE BOARD と DOOH 市場について
2. なぜ今デジタルマーケティングにおいて DOOH が必要なのか
3. デジタル×DOOH 活用の実践事例
4. パネルディスカッション

## ■このような方におすすめ

- 既存デジタル施策のリーチ拡張や新たな広告チャネルを模索されているマーケティング責任者・担当者の方
- DOOH の最新活用法を効率的に理解したい方
- プログラムティック運用や効果測定の要点を知りたい方

## ■レポートはこちら

<https://liveboard.co.jp/case/202603002860.html>

## ■株式会社 LIVE BOARD

### データドリブンにターゲティングや効果検証を実現するデジタル OOH アドネットワークオペレーター

OOH 領域において国内で初めてインプレッション (VAC) ※2 に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、"そのとき、その場所で、その広告を"見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など日本全国の多様なデジタル OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった"ヒト"基点による配信を可能にしました。



※2 LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション (VAC=Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数) を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数 (OTS=Opportunity to See) のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるべ人数 (OTC=Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮) を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を見るであろうべ人数 (VAC) を推計しています。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 田中 淳泰
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30 Daiwa 青山ビル7階
設立日	2019年2月1日
事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	<a href="https://www.liveboard.co.jp">https://www.liveboard.co.jp</a>

<本リリースに関するお問合せ先>

LIVE BOARD 広報事務局 担当: 加藤・鏡

TEL : 090-3050-8873 / 03-5843-0932 E-mail : info\_press@liveboard.co.jp